



インフルエンザ患者報告数が警報レベルに近づいています



県内の患者数

Table with 6 columns: Disease Name, This Week, Last Week, Description, This Week, Last Week. Rows include Influenza, RS Virus, Pharyngitis, etc.

インフルエンザ 報告が多い感染症 感染性胃腸炎 A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域 インフルエンザ : 八代、人吉、宇城 感染性胃腸炎 : 山鹿、菊池、有明

保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

Table with 17 columns: Health Center Name, Influenza, RS Virus, Pharyngitis, etc. Rows list 11 health centers and a total row.

年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

Large table with 21 columns for age groups (0-5 to 80+) and 17 rows for various diseases.

インフルエンザ患者報告数が警報レベルに近づいています

1月16日~1月22日の県内のインフルエンザ報告数は、2,167件であり、前週第1月9日~1月15日の964件に比べ、報告数は2.25倍となり、6週連続で増加しています。

インフルエンザの予防方法

- ①時間をかけた丁寧な手洗い... ②咳エチケット... ※熊本県サイト「今冬のインフルエンザ総合対策に取り組みましょう」

引き続き 感染性胃腸炎に 注意しましょう

今週の感染性胃腸炎の報告数は800件で、再び報告数は増加しています。山鹿、菊池、有明で警報レベルです。

